

にいがた防災ステーションの使い方

ver.2 (令和7年3月)

新潟県 産業労働部 産業政策課

にいがた防災ステーションについて

概要

○新たなビジネスや研究開発を促進する場として「にいがた防災ステーション」を設置

○R7.3現在、県内外の約200もの自治体や団体、企業等が参画

にいがた防災ステーション（HP）

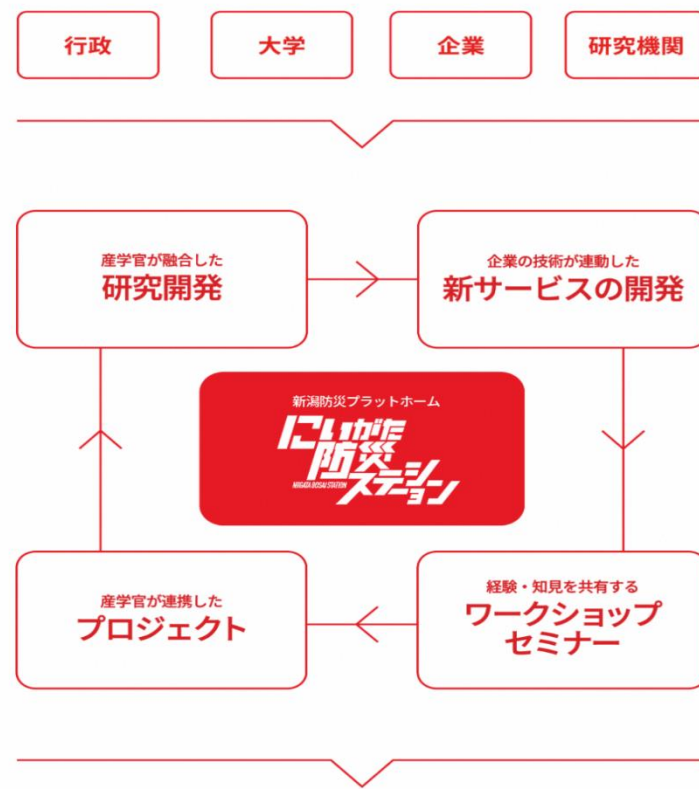
防災に関する“資源”が集まり

イノベーションを生む“防災”の総合基地

ネットワーク形成の場づくり

新たな研究開発やビジネスの創出

拠点としての価値提供

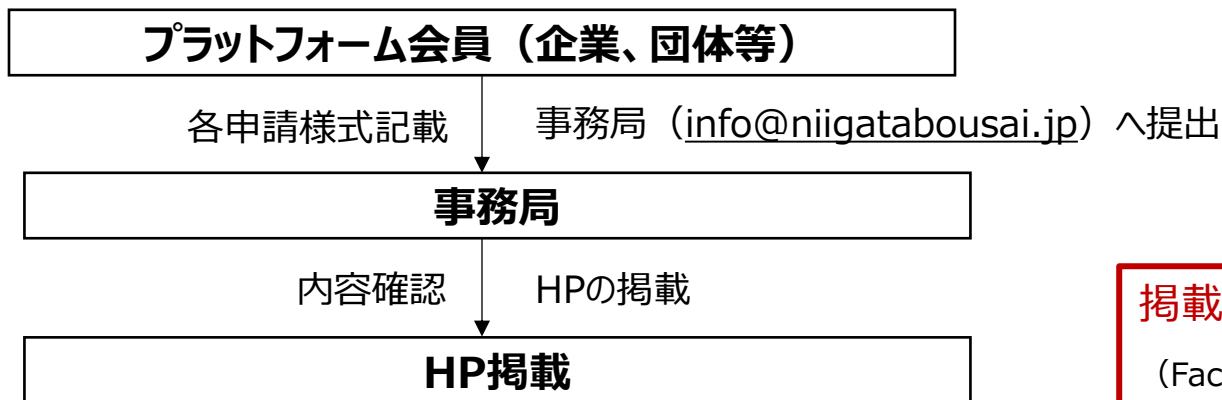


“新潟モデル”の確立と、新しい価値の発信

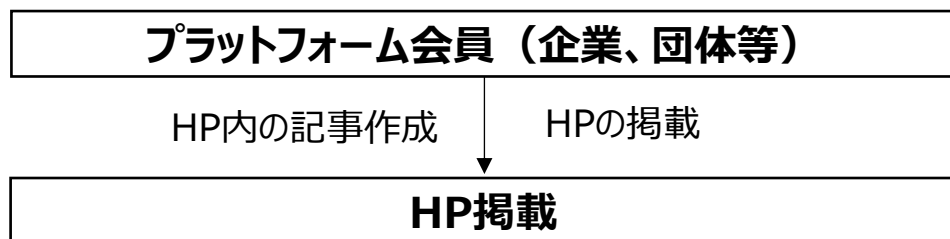
にいがた防災ステーションへの情報掲載

- 情報掲載を行う場合は、申請様式を記載のうえ、事務局まで提出をお願いします。➡事務局にて内容を確認し、掲載
- REPORT（レポート）の部分のみ会員様にて記載できるようにしています。
- マニュアル・様式については、下記URLに掲載していますのでご確認ください。
<https://niigatabousai.jp/news/news-4577/>

①NEWS（ニュース）、②PROJECT（プロジェクト）、③PRODUCT（商品）の掲載申請



④REPORT（レポート）の掲載申請



掲載ページは各種SNSでも配信

(Facebook、Instagram、X、LINE)



①NEWS（ニュース）への記事投稿

○別紙 1「ニュース申請様式」を記載のうえ、事務局へ申請をお願いします。

○申請様式

原稿作成日(必須)。	令和 年 月 日。	原稿作成者。 (必須)。	株式会社〇〇。 〇〇 〇〇 (〇〇 〇〇)。
電話番号(必須)。	〇〇〇〇〇〇。	メールアドレス。 (必須)。	〇〇@〇〇。
題名(必須)。	〇〇〇〇〇〇。		
外部ホームページ URL。 (任意)。	https://〇〇〇〇〇〇。		
ニュースの内容(必須)。 【概要】。 【日時・場所】。 【内容】。 については必須で記載を お願いします。 ※記載内容が書けない場合 のみ割愛可能です。 その他の【参加企業】等 の記載項目は適宜項目を 追加して構いません。	【概要】(必須)。 〇〇〇〇〇〇。 ・(画像がある場合) 画像 1 を概要の上部に添付してください。 【日時・場所】(必須) ※ない場合は「なし」と記載。 令和〇年〇月〇日 (〇) 〇時～〇時。 【内容】(必須)。 〇〇〇〇〇〇。 【〇〇〇〇】 ←項目は自由に追加して構いません。 〇〇〇〇〇〇。		
掲載情報連絡先(必須)。	新潟県産業労働部 産業政策課 担当：品田。 E-mail：〇〇@〇〇〇〇〇〇 TEL：〇〇〇〇〇〇。		
その他特記事項(任意)。	申込み、問合せ等は以下ホームページよりお願いします。 https://〇〇〇〇〇〇。		

提出（文書・掲載写真）は以下のアドレスに提出をお願いいたします。

事務局：公益社団法人 中越防災安全推進機構 info@niigatabousai.jp

○事務局確認欄。	
中越防災安全推進機構。	新潟県。
担当者名(日付)。	担当者名(日付)。

○掲載イメージ

災害多発時代のライフスタイル！ ローリングストック



新潟県では、災害に備えた各家庭の食料備蓄の向上を目的に、普段の食品を少し多めに買い置きして、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つため、産学官が連携して、新潟県内のスーパーやコンビニ、ドラッグストア等にて、令和5年3月11日(土)の前夜一週間で県内一斉に「ローリングストックの普及」に関するキャンペーンを実施します。このキャンペーンをきっかけに、家庭備蓄の向上や備蓄に適した商品の購入を検討してみてはいかがでしょうか。

日時
2023年3月11日(金)～前後1週間(3月6日～3月19日)の期間
※開始終了期間は、企業によって異なります。

場所
新潟県内のスーパーやコンビニ、ドラッグストア等

内容
ローリングストックの普及に関するポスター掲載やPOP、デジタルサイネージでの取り組み紹介などを実施し、家庭備蓄の向上やローリングストックに適した商品の購入を促進します。

参加企業
アクソアルリテイリング株式会社、イオンリテール株式会社、ウエルシア薬局株式会社、株式会社魚斎源、株式会社魚栄商店、株式会社スポット、新潟県生活協同組合連合会、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、株式会社ローソン、株式会社ファミリーマート、株式会社良品計画

ローリングストックとは...

「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

②PROJECT（プロジェクト）への記事投稿

○別紙 2「プロジェクト申請様式」を記載のうえ、事務局へ申請をお願いします。

○申請様式

にいがた防災ステーション HP		プロジェクトページ原稿	
原稿作成日 (必須)	令和 年 月 日	原稿作成者 (必須)	株式会社〇〇 〇〇 〇〇 (〇〇 〇〇)
電話番号(必須)	025-280-5234	メールアドレス (必須)	〇〇@〇〇
プロジェクト名(必須)	〇〇〇〇〇〇		
ホームページ URL	https://〇〇〇〇〇〇		
プロジェクトの目的(必須)	〇〇〇〇〇〇 ・(画像がある場合) 画像 1 を概要の上部に添付してください。		
これまでの取組(必須)	<ul style="list-style-type: none"> ● 〇〇〇〇〇〇 ● 〇〇〇〇〇〇 ● 〇〇〇〇〇〇 		
メンバー	<ul style="list-style-type: none"> ● 〇〇〇〇〇〇 ● 〇〇〇〇〇〇 ● 〇〇〇〇〇〇 		
事務局等連絡先(必須)	新潟県産業労働部 産業政策課 担当：品田 E-mail：〇〇@〇〇〇〇〇〇 TEL：〇〇〇〇〇〇		
その他特記事項	申込み、問合せ等は以下ホームページよりお願いします。 https://〇〇〇〇〇〇		

○事務局確認欄	
中越防災安全推進機構	新潟県
担当者名(日付)	担当者名(日付)

○掲載イメージ

スマートサプライEC

つながって、災害に備える

スマート サプライEC

あなたの市町村の
支援物資供給業務をアップデート

災害時には様々な支援物資が必要になります。現状、災害が起きた際は、災害経験のほとんどない自治体職員がカタログで支援物資を選びながら、電話やFAXで企業が発注しており、離島での負担や、自治体職員の経験不足や発注ミスにより本当に必要な物資が災害現場に届けられないといった課題があげられています。これらの課題を解決するための取組が「スマートサプライEC」です。スマートサプライECを導入することで、災害時にもWebサイトから必要な物資をオンラインで調達することが可能になります。また、物資の発注から発注までの業務をDX化し、自治体における災害対応業務の効率化を行います。さらに、過去の災害の知見をデータベース化できるため、担当者の記憶や経験に頼るのではなく、「今までどんな種類の災害において、いつ、何が、いくつ必要とされたのか」等の客観的な情報を根拠とした物資の発注を行うことも可能になります。

【これまでの取組み】

スマートサプライECの開発・改良 11市町村の協力を得ての実証調査の実施 自治体への導入促進（現在、58自治体で導入済み）

【メンバー】

NPO法人 コメリ災害対策センター
一般社団法人 Smart Supply Vision
公益社団法人 中越防災安全推進機構

【事務局等連絡先】

公益社団法人 中越防災安全推進機構 担当：河内
E-mail: t-kawauchi@cosss.jp
TEL 0258-39-5525

【ホームページURL】

<https://ec.smart-sunoly.org/>

【その他特記事項】

申込み、問合せ等はスマートサプライECホームページよりお願いします。

④REPORT（レポート）への記事投稿

○REPORT（レポート）の部分のみ試行的に会員様にて記載できるようにします。

○詳細は、別紙4「レポート投稿マニュアル」を確認のうえ、記載をお願いします。

○レポート投稿マニュアル

新潟防災ステーション レポート（記事）

投稿マニュアル Ver.01

○マニュアル、投稿に関するご相談
事務局：公益社団法人 中越防災安全推進機構
info@niigatabousai.jp

【掲載ルール】必ず、マニュアルの運用上のルールを確認してください。

- ・公序良俗に反する表現や揶揄は禁止です。
- ・虚偽の内容は禁止です。
- ・他サイトの内容や記事のコピーは禁止です。
- ・レポート記事、文字数の制限は基本的にはございません。
- ・同じ内容の投稿を何度もすることは禁止です。
- ・防災に関する内容のレポートの運用となります。

防災と関連のない投稿は運営側で削除する場合がありますので、
予めご了承ください。

○掲載イメージ

REPORT

家庭備蓄向上・ローリングストック普及キャンペーン検討会



災害時における、家庭備蓄向上・ローリングストック普及キャンペーンにむけての検討会が開催されました。

災害時にはライフラインがストップし、平時のように食料を調達することが困難になるため、普段から各家庭において食料を備蓄しておくことが有効であるが、十分な備蓄がなされていないのが実情です。
そこで、各家庭における食料の備蓄の向上や、普段食べなれている比較的賞味期限の長い食料を欠かすことなく常備するローリングストックの普及を図るために、県内のスーパーやコンビニなどの協力を得て、官民連携での店頭やWeb上などでの効果的なキャンペーン展開について検討を行います。

また、今回の取組を「新潟モデル」として実施し、次年度以降、県内外で取組を拡大します。

日時
2022年12月8日（木）13:30～15:30

会場
長岡震災アーカイブセンターさおくみらい

参加
【企業】
アクシアルリテイリング株式会社
株式会社食品計画
株式会社セブン・イレブン・ジャパン
株式会社ローソン
ウエルシア薬局株式会社
株式会社カワチ薬局
株式会社コメリ
新潟県生活協同組合連合会

ロゴマーク使用

- 会員がロゴマークを商品パッケージやチラシに表示できるように使用申請フォームを作成しました。
- ロゴマークを使用したい場合は、使用申請フォームより申請をお願いします。

ロゴマーク

赤背景・白文字タイプ(四角)



赤文字タイプ(四角)



赤背景・白文字タイプ(横長)



赤文字タイプ(横長)



想定使用例

- (1) 商品表面、商品パッケージ 等
- (2) 宣伝を目的に作成するポスター、パンフレット、ホームページ、広告等

■使用申請フォーム

以下のURLから申請可能(防災ステーションHPにもリンク掲載)

<https://niigatabousai.jp/contact/logo-request/>

ご不明な点等について

以下、事務局までご連絡ください。

○事務局：公益社団法人 中越防災安全推進機構

○連絡先：info@niigatabousai.jp